

第 306 号

# 宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
宮城県商工振興センター内  
宮城県商工会連合会  
TEL. 022(225)8751  
FAX. 022(265)8009  
URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/  
発行者 佐藤 浩  
印刷所 株式会社高橋プリント



綴じ込んで保管しましょう

**みやぎのお土産と七ヶ浜のうまい物が大集合!**  
**「七ヶ浜うみの駅 松島湾海鮮市場 七のや」**  
**2月21日(日)にオープン!**

宮城県産のお土産と七ヶ浜のうまい物をそろえた、多賀城・七ヶ浜商工会アンテナショップ「七ヶ浜うみの駅 松島湾海鮮市場 七のや」が2月20日に落成式が行われ、翌21日にオープンした。

本ショップは、県内事業者への販路開拓支援と東日本大震災の大津波で壊滅的な被害を受けた七ヶ浜町の復興のシンボル施設となることを目的として、国の補助事業である「共同販売拠点による地域産品等の販路開拓支援事業」を活用し、多賀城・七ヶ浜商工会が建設した施設である。

県内商工会推薦の特産品の販売をはじめ、地元漁協直送の新鮮な海産物を使ったメニューが楽しめるフードコートもありますので、皆さま是非お越しください!

■所在地 / 宮城県宮城郡七ヶ浜町花淵浜字館下75-41  
 電話番号 022-253-6932

■営業時間 / アンテナショップ: 10:00~18:00  
 フードコート: 10:00~18:00(土日のみ7:30より営業)

■定休日 / 毎週水曜日

■アクセス / JR仙石線多賀城駅からバスで20分、タクシーで15分  
 仙台東部道路仙台北ICから車で15分

## C O N T E N T S

- 経営力向上支援事例発表会 ..... (2)
- 建設業経営講習会 ..... (2)
- 小規模事業者持続化補助金活用レポート ..... (3)
- 経営革新計画認定事業所紹介 ..... (4)
- 地域課題解決型ビジネス支援事業 ..... (4)
- 「シーパルピア女川」オープン ..... (5)
- わたしのお父さん(石巻かほく商工会青年部)..... (5)
- 中小企業大学校仙台校からのお知らせ ..... (6)
- ものづくり補助金の公募について ..... (7)
- 税務署からのお知らせ ..... (7)
- 青年部・女性部コーナー ..... (8)



発表会の模様

# 小規模事業者に寄り添い 伴走型の支援を実施

## —経営力向上支援事例発表会—

去る一月二十七日から二十九日の三日間に亘り、ホテルメルパルク仙台を会場に、東北経済産業局、宮城県及び市町村担当者等多数の御臨席の下、経営力向上支援事例発表会が開催された。

本発表会は、会員企業の経営課題の解決に向けた改善策や経営戦略の提案等について経営指導員がどのように関わり、どのような役割を果たした

たのか等、その支援事例を発表することにより、経営指導員の支援能力向上につなげることを目的として毎年度開催している。

各開催日とも、東日本大震災後に生じた経営課題への対応策の提案、小規模事業者持続化補助金やものづくり補助金等各種補助事業を活用した支援事例等、各指導員が会員企業の課題にマッチした解決策を模索しながら行った支援事例となっていた。

具体的には、地域資源を活用した新たな商品づくりを基軸とした販路開拓を商工会が支援した事例や、既存商品をリメイクし、プレスリリースを効果的に活用することで収益の劇的な改善を達成した菓子製造業の事例など、各事例とも対象企業に具体的な支援成果が表れた発表内容であった。

各日の審査を務めた担当講師からは、それぞれの支援事例についての講評とし



支援への取り組みを熱く語る発表者

て、補助金の採択をゴールと捉えず、それらを活用した結果「どういう成果が現れたか」、すなわち、数字が成果として現れる支援を行うことを心掛けることや、経営指導員が自ら汗を流し会員企業の経営改善のために伴走することが重要であることなど、今後の企業支援に向け、厳しくも力強いアドバイスを頂戴した。

尚、三日間の支援事例の中から最優秀賞・優秀賞を次の通り選考した。

### 【最優秀賞】

みやぎ北上商工会

(発表者 小番 真悟)

支援テーマ

新規創業から安定した

経営基盤の確立へ

進スィーツ普及への挑

戦

### 【優秀賞】

丸森町商工会

(発表者 石井 真二)

くろかわ商工会

(発表者 伊藤 良輔)

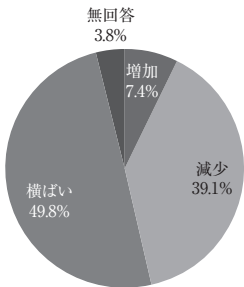
震災後の復興特需が終わりつつある建設業界が抱える課題の解決策を探る建設業経営講習会を二月三日、ホテルメトロポリタン仙台で開催し、県内建設業者等四十一名が参加した。

# 勝ち残る企業になるための方策探る

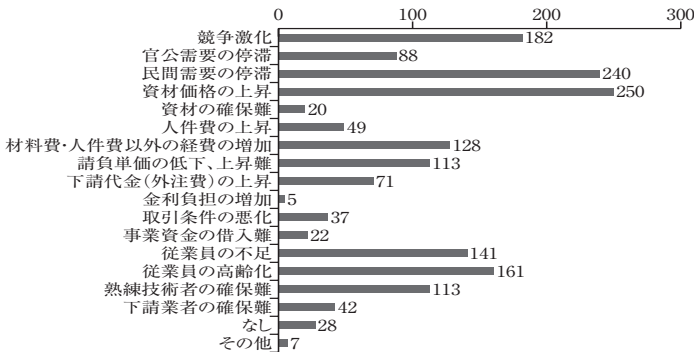
## —建設業経営講習会—

本会では、昨年十月に県内中小・小規模建設業者約六二〇社を対象に、大震災以降の復興状況や今後の経営の見通し等についての調査を実施した。講師を務めた(株)豊(がく)コンサルティンクの齋乾二郎氏は「震災特需の恩恵に与った事業者でも、競争の激化や資材価格の上昇で収益が悪化し、今後の工事受注の見通しについて約八十九%の事業者が横ばい又は減少と回答している。各社は人材の育成・強化や合理化・コストダウン等で対応しているものの、新たな市場開拓をしなければ厳しい経営を迫られることになる」と調査結果を踏まえ説明した。

引き続き、栃木県の工務店勤務時に新規事業を立ち上げた。【今後の工事受注の見通しについて】



### 【経営上の問題点】



# 小規模事業者持続化補助金活用レポート ③

## 自社の強みをPR 地域専門店としての認知度向上を図る (有)藤丸工業 (登米みなみ商工会)

### ◆取り組むキツカケ

昭和五十五年、住宅リフォーム業として現登米市米山町に開業。平成元年に法人成し、外構エクステリア工事を中心に、企画から設計、施工、メンテナンスまで一貫して地域密着型の経営を心掛けてきた。

③販売促進チラシの作成  
新規顧客を獲得するため、当社の技術・提案力をPRしたチラシを作成し、新聞折込とポスティングを行った。

### ◆本事業がもたらす効果

PR看板と販促チラシの効果で、地元で改めてエクステリアの専門店として認知され、電話相談、問い合わせが増加し、受注に繋がっている。また、展示商談室ができたことで、顧客と資材サンプルを手に取りながら打合せを行う環境が整備されたことで、

◆具体的な取り組み内容  
今回、本補助金を活用して次の内容を実施した。

### ①PR看板の設置

国道沿いの事務所前や施工現場前にPR看板を設置した。

### ②展示商談室の建設

豊富な資材サンプル



豊富な資材サンプルを展示

### 経営指導員の声

事業計画の達成に向け、補助事業で取り組んだ展示商談室や販促チラシを効果的に活用し、進捗状況を確認しながら、販路開拓に繋がるよう引き続き支援していきます。  
登米みなみ商工会 佐藤 秀雄

### ◆今後の展望

藤欠社長は「当市は、被災地からの移転に伴い住宅建設需要が見込める。新規開拓に向け施工先の定期巡回を通じ営業を強化したい。また当社施主様にはメンテナンス等の提案を通じ末長い関係を構築していきたい」と抱負を語っている。

### 【企業概要】

事業者名：(有)藤丸工業  
代表者：代表取締役 藤欠 孝一  
所在地：〒987-0331  
宮城県登米市米山町中津山  
字筒場内128  
TEL：0220-55-1578  
FAX：0220-55-2044  
営業時間：8：30 - 17：30  
定休日：日曜・祝日  
(いつでもご相談に応じます)

平成27年度補正予算

# 小規模事業者持続化補助金

募集  
受付中

小規模事業者が、商工会と一体となって経営計画に基づき実施する  
販路開拓に取り組む費用の2/3を助成します。

### ■補助率等

補助率	補助対象経費の2/3以内
補助上限額	50万円 ※雇用増・買利物弱者・海外展開に取り組む場合：100万円 ※複数の事業者が連携して取り組む共同事業の場合：100万円～500万円 (連携小規模事業者数による)

### ■小規模事業者の定義…従業員規模

卸売業・小売業 サービス業(宿泊業・娯楽業以外)	5人以下
製造業その他 サービス業のうち宿泊業・娯楽業	20人以下

### 1. 事業概要

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の地道な販路開拓(創意工夫による売り方やデザイン改変等)などの取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

### 2. 補助対象となり得る取組事例

- ①販促用チラシの作成、配布 ②商談会、見本市への出展 ③店舗改装
- ④商品パッケージ(包装)の改良 ⑤ネット販売システムの構築 ⑥新商品の開発など

### 3. 募集期間

平成28年2月26日(金)～平成28年5月13日(金)

### ※ご注意

本事業の申請に際しては、最寄りの商工会による「事業支援計画書」が必要となりますので、締切までに十分な余裕を持って、最寄りの商工会に早めにお越しください。



お問合せ・お申込み

最寄りの商工会へ

【持続化補助金地方事務局】

宮城県商工会連合会 TEL:022-225-8751

宮城 持続化

検索

http://www.miyagi-fsci.or.jp/



高齢者でも手軽に利用できる機器が魅力

### 経営革新計画認定事業所 地域住民ニーズに 新サービスを展開

当社は、東松島市にて整体院とデイサービスの事業展開を行っており、地域の高齢者をはじめ、住民の方々の痛みと悩みを改善・解決することを目指した施術サービスを提供しております。

今回、地域住民から「将来の健康を維持したい」「子供の発達障害に対する運動機能対策がなくて困っている」との声に応えられる事業として、当社の強みである整体技術のノウハウを活用した、運動特化型放課後児童デイサービスとリハビリに特化する機

能訓練型デイサービスを展開することになりました。

運動支援をコンセプトに一つの店舗で「高齢者の通所介護」と「障害児通所支援事業所」の二面性を持たせた施設は宮城県内初となります。

また、新たなサービスとして、障害を持った子供から元気なシニア層、要支援・要介護の方々まで個人の筋力に合

わせ、身体を痛めずにコア(体幹)が作れる「等尺性伸縮運動」を中心としたプログラムも構築しました。

このプログラムで用いる、背筋、上肢の筋肉をつけるための「チェストプレス」「レッグプレス」、腹筋をつけるための「アブナミルバック」は通常のトレーニングマシンではあまり使用していない電動制御を用いており、高齢者や子供にも安心してご利用できます。

今後は、多くの方々に新サービスを利用していただき、

地域社会へのヘルスケアを提供することで社会貢献していきたいと考えております。

**【企業概要】**

事業所名：株式会社フェニックスエレメント  
(やもと接骨院)

所在地：東松島市矢本戸 342-2

代表者：代表取締役 貴田義人

URL：http://www.yamoto-seikotsuin.com/

### 通過型観光からの脱却を目指して 地域課題解決型ビジネス支援事業

岩沼市商工会

岩沼市商工会(小野宏明会長)では、県連合会の補助事業「平成二十七年地域課題解決型ビジネス支援事業」を活用し、年間二〇万人の観光客が経済効果を生み出していないという地域課題を解決するための取り組みを行った。

岩沼市は古くからの宿場町

で、東北本線・常磐線・阿武隈急行が通り、国道四号線と六号線が交わる交通の要所として栄え、市内には日本三大稲荷のひとつである竹駒神社等多くの観光資源がある。

しかし、これといった特産品もなく、殆どの観光客は、竹駒神社での参拝が終わると仙台や松島といった観光地に

移動し食事や宿泊をするなど、地域への経済的な恩恵は乏しい状況にあった。

そこで、商工会では委員会を設置し、年間一五〇万人の観光客の滞在時間を少しでも延ばし、買い物や食事をとってもらい、経済効果を生み出す方策について検討を重ね、日本三大稲荷に因んだ「いなり寿司」を特産品として開発することとなった。

委員である寿司店に試作品を依頼し、数回に亘る試食を重ね、出来上がったいなり寿司を「岩沼いなり」と命名。



開発した岩沼いなり

その試作品を市内で開催されたエアポートマラソン等でテスト販売を行うとともに、アンケート調査を実施し、消費者の声を活かしながら改良を続けた。

今後は、ステークホルダーとの合意形成を進めつつ、イベントへの出展によるPRや誘客を図るためのSNSによる情報発信、マップの作成等、本会のバックアップ体制を構築し、「岩沼いなり」を盛り上げていく計画である。

# 念願の新商業施設 「シーパルピア女川」オープン！

女川町商工会

昨年三月のJＲ女川駅営業再開以降、駅前商業エリアでは、飲食店や小売店などの自立再建事業者が順次開業しています。昨年十二月二十三日（水・祝）に同エリアの核となるテナント型商業施設「シーパルピア女川」がオープンしました。

ミニスーパーや多彩な小売店、女川の味を堪能できる飲食店、魅力的な製品の製造販売を行う様々な店舗で構成される商業集積です。

オープン初日から五日間、グラウンドオープンセールが開催され、各種イベントや二十四日の「復興記念冬花火」が新たな門出に花を添え、期



テープカットの様子

間中は約三万人の来場者で賑わいました。また同エリアでは、新商業施設の



施設が充実した駅前商業エリア

オープンに併せ、「居心地のよい、まちの居間となる、賑わいの交流拠点」をコンセプトに、町民や来町者が気軽に立ち寄ることのできる施設「女川町まちなか交流館」もオープンしました。

既にオープンしているJＲ石巻線女川駅と併設の「女川温泉ゆぼっぼ」や水産業体験館「あがいんステーション」、女川フューチャーセンター「Camass（カマス）」のほか、今秋には物産センター（仮称）の開業を予定しているなど、「見て・食べて・体験して」が、存分に楽しめるエリアとなっております。

## 「わたしのお父さん」

たけやま 依菜美さん  
（石巻市立北上小学校五年）

武山電気商会

石巻かほく商工会青年部

たけやま ひでき  
武山 英樹さん



私のお父さんは、電気工事の仕事をしています。お父さんは、土曜日と日曜日

も休みなく働いています。

なかなかお休みがとれなくて、私はとてもさみしいです。

でも、一年に一回旅行に連れていってくれます。学校の運動会や学芸会には、いそがしくて見に来れない時もあるけど、一しように

んめい働くお父さんが私とはとても大好きです。

私の今の楽しみは、お父さんが工事をした所に明るい電気が付いているのを見ることがです。

これからも体に気をつけてお仕事がんばってください。一しようにけんめい働くお父さんも、おこっているお父さんも、笑っているお父さんも、私は大好きです。



依菜美さんと愛犬のあずきちゃん

— § おかげさまで60周年 § —

## 宮城県火災共済協同組合

専用住宅・店舗併用住宅物件には「新価」で補償する『新総合火災共済』をおすすめします。

### 先ずはお見積を！！

損害保険会社の地震保険を取扱っております  
あるいは直接 宮城県火災共済協同組合へ

TEL022(263)1265 FAX022(267)2878

火災共済



自動車共済



その他

各種共済

お問い合わせ・お申込みは お近くの商工会へ

## 中小企業大学校仙台校 2016年度 上期 研修のご案内

申込  
受付中

人材は、磨いて初めて「人財」になります。成長が期待される時代。御社の発展のため、**仙台校**をご活用ください。

研修分野	テーマ			コースNo.	内容
	日数	定員	受講料		
管理者養成	経営管理者養成コース(第24期)			16-51	財務、人事、マーケティング、経営戦略、管理能力等を、講義やグループ演習、事例研究で体系的に学び、担当講師によるきめ細かい個別指導で自社課題研究に取り組むことで会社の中核を担う経営管理者を養成します。
	24日	20名	293,000円	2016/7/5 ~ 12/16	
	工場管理者養成コース(第22期)			16-52	
	18日	20名	179,000円	2016/8/3 ~ 2017/1/13	工場管理の基本に始まり、管理者の役割、生産性向上、コストダウン、納期確保、品質管理などの手法を講義や演習、グループごとの担当講師によるきめ細かい個別指導で体系的に学び、自社課題研究にも取り組み現場改革を担える工場管理者をじっくり養成します。
企業経営・経営戦略	個別指導による 経営戦略の策定			16-07	会社の未来設計図である経営戦略を、2日+2日のインターバルで策定します。
	4日	20名	35,000円	2016/5/24 ~ 6/24	
	<経営未来塾> IoTと中小企業			16-53	数年で社会が一変し、熟練の知識・技能もあつという間に陳腐化しかねないと言われる「IoT」。その実像と影響を知り、対応を始めた国内外の事例にふれ、今取り組むべきことを考える一泊型の研修です。
	1泊	30名	16,000円	2016/5/30 ~ 5/31	
	経営トップセミナー I			16-12	経営者や学識経験者などを講師に、経営者の関心の高いテーマを取り上げる1日セミナーです。
	1日	40名	16,000円	2016/7/14	
ITによる 経営の刷新			16-56	変化に迅速に対応し、経営を革新する手段として急速に進化するITの可能性に着目し、実現のための手順と手法を学びます。	
2日	30名	22,000円	2016/7/20 ~ 7/21		
人材育成	新任管理者の養成 4/12開催			16-01	管理者の職務や役割、必須知識、コミュニケーションや部下育成法などを実践的に学びます。
	3日	40名	28,000円	2016/4/12 ~ 4/14	
	新任管理者の養成 4/25開催			16-03	管理者の職務や役割、必須知識、コミュニケーションや部下育成法などを実践的に学びます。
	3日	40名	28,000円	2016/4/25 ~ 4/27	
	部下指導と問題解決力 NEW			16-08	管理者として部下の育成や指導を行うための基本的な能力を身に付け、社内問題の発見力、解決手法についても演習も交えながら学びます。
	3日	30名	28,000円	2016/6/6 ~ 6/8	
	女性が輝くための スキルアップ			16-54	社員ひとりひとりへのアプローチ、問題解決法、自分と職場の未来図づくりなど、職場をリードしていく人になるために必要なことを学びます。
3日	30名	28,000円	2016/6/20 ~ 6/22		
管理者の リーダーシップ強化 7/11開催			16-11	部下の能力を最大限に引き出し、成果をあげ、目標を達成するためのリーダーシップを学びます。	
3日	40名	28,000円	2016/7/11 ~ 7/13		
人事・組織	OJTで育てる 自律型社員			16-13	普通のOJTを通じて主体的に行動できる社員を育てる手法や、社内への浸透のさせ方を学びます。
	3日	30名	28,000円	2016/7/19 ~ 7/21	
財務	利益を生み出す 決算書分析			16-04	自社の決算書から自社の強み・弱みを読み解き、利益を生むための対応策や体質づくりを学びます。
	3日	30名	28,000円	2016/5/10 ~ 5/12	
営業・マーケティング	チーム営業でつくる「売れる仕組み」			16-06	個人の成績に依存することなく、スキルとノウハウを共有するチーム営業で、会社に売れる仕組みをつくりましょう。
	3日	35名	28,000円	2016/5/18 ~ 5/20	
	顧客満足を引き出す 販路開拓			16-09	既存客の取引を増やし、新たな取引先を増やすため、顧客の視点で自社と商品を再検討し、取引拡大をめざします。
3日	20名	28,000円	2016/6/7 ~ 6/9		
顧客に信頼される 提案型営業			16-14	ニーズをとらえた提案で顧客から信頼される営業の実践法を学びます。	
	3日	30名	28,000円	2016/7/26 ~ 7/28	
生産管理	現場改善(春期)			16-02	5Sや基本的な改善手法を学び、自社の現場写真をもとにした演習で、効率的でムダのない現場の実現をめざします。
	4日	35名	38,000円	2016/4/19 ~ 4/22	
	生産管理			16-05	IEの手法を講義と演習で学び、生産性の向上、リードタイム短縮をめざすための自社の作業改善方針を作成する、3日+2日のインターバル研修です。
	5日	20名	42,000円	2016/5/17 ~ 6/16	
	地域建設業の将来戦略 NEW			16-55	建設業の「自力」での市場開拓を目標に、将来像の把握や、先進事例を通じ、地域の必需産業としていかに生産性を上げ生き残っていくかを考える一泊型の研修です。
1泊	30名	16,000円	2016/6/29 ~ 6/30		
品質管理			16-10	QC、改善活動の手法やISOの活用法を学び、クレームゼロ対策など品質向上のため課題解決に取り組めます。	
3日	30名	28,000円	2016/7/4 ~ 7/6		

注) 日程・講義内容等は都合により変更する場合がございます。



はたらきながら学ぶ 国の人材育成機関

**中小企業大学校 仙台校**

宮城県仙台市青葉区落合4-2-5



**TEL:022-392-8811**

**FAX:022-392-8812**

仙台校

検索



平成二十七年年度補正  
「ものづくり・商業・サービス  
新展開支援補助金」の公募について

中小企業・小規模事業者が取り組む、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセス改善のための設備投資等を支援する補助金です。

【対象者・支援規模】  
認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者で次のいずれかに取り組むものであること。

①革新的サービス・ものづくり開発支援  
「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、三～五年で、「付加価値額」年率三%及び「経常利益」年率一%の向上を達成できる計画であること。または「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画であること。

- 【支援規模】 補助率2/3
  - 一般型 補助上限額一〇〇〇万円
  - 小規模型 補助上限額 五〇〇万円
  - ②サービスものづくり高度生産性向上支援
- 右記①の革新的なサービス開発・試作品開発・プロセス改善であって、IOT等を用いた設備投資を行い生産性を向上させ、「投資利益率」五%を達成する計画であること。
- 【支援規模】 補助率2/3
  - 補助上限額三〇〇〇万円

【募集期限】平成二十八年四月十三日  
【申請受付・問い合わせ先】  
ものづくり支援事業宮城県地域事務局  
(宮城県中小企業団体中央会内)  
詳しくは最寄りの商工会まで

税務署からのお知らせ

☆相続税法等の改正について☆

平成27年1月1日以後に相続又は遺贈により取得する財産に係る相続税について、次のとおり改正が行われております。

①遺産に係る基礎控除額が引き下げられました。

〈改正前〉

5,000万円+  
(1,000万円×法定相続人の数)



〈改正後〉

3,000万円+  
(600万円×法定相続人の数)

②相続税の最高税率を50%から55%に引き上げる等、税率構造の見直しが行われました。

③未成年者控除や障害者控除が引き上げられました。

④小規模宅地等の特例の適用対象となる宅地等の面積等が変わりました。

詳しい内容は、国税庁ホームページをご覧ください。また、一般的なご相談を希望される場合は電話相談センターをご利用ください。なお、税務署での面接による相談を希望される場合は、事前予約制となっておりますので、所轄署に電話でご予約の上、お越しください。

☆個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告と納税は正しくお早めに☆

平成27年分の個人事業者の方の消費税及び地方消費税の確定申告は、平成28年3月31日(木)が申告・納付の期限です。申告が必要となるのは、次の方々です。

①平成25年分の課税売上高が1千万円を超える事業者

②平成25年分の課税売上高が1千万円以下で、平成26年12月末までに「消費税課税事業者選択届出書」を提出している事業者

③平成26年1月1日から平成26年6月30日までの期間(特定期間)の課税売上高が1千万円を超える事業者(①、②の場合を除く。)

なお、特定期間における1千万円の判定は、課税売上高に代えて、給与等支払額の合計額によることもできます。税に関する情報は、国税庁ホームページをご覧ください。(http://www.nta.go.jp)

病気やケガで全く働けなくなった期間、月々の所得を補償します。

(契約者)

全国商工会経営者休業補償制度



保険期間：平成27年10月1日(木)午後4時～平成28年10月1日(土)午後4時

●本制度のメリット

約44%の割引適用

団体割引25%  
過去の損害率による割引25%適用

お申込・お問い合わせは、お近くの商工会へ

●ご加入対象

基本契約(所得補償保険)

全国の商工会会員の経営者および従業員の方で新規加入:15歳～64歳  
継続加入:16歳～69歳

奥様安心プラン(家事従事者特約付所得補償保険)

全国の商工会会員の経営者、従業員の配偶者で、  
加入時年齢が16歳～64歳までの家事従事者の方



青年部  
コーナー

### 新たな五十年に向け 『団結宮城』の絆を確認 —宮城県商工会青年部連合会創立五十周年記念事業—

宮城県商工会青年部連合会では、昭和四十年に宮城県商工会青年部連絡協議会（昭和四十二年に現名称に改称）として創立されてから、今年度五十周年を迎えたことを記念し、去る二月十一日（木・祝）に江陽グランドホテルを会場に創立五十周年記念事業を三部構成にて開催した。

#### ●第一部「被災地サミット」

被災当時、被災地での支援等で活躍した青年部長や県青連会長等五名のパネリストを迎え、東日本震災当時の状況とこれまでの復旧・復興に対する苦勞、今後青年部として起こりうる災害に対し、ど



被災地サミットの模様

のような備えをすべきかという点についてのパネルディスカッションを行った。コーディネーターを務めた県青連船山副会長は最後に「震災の記憶の風化を抑え、世代・地域を超えた青年部ネットワークを活かして災害へ迅速に対応する体制を県青連として整備したい」と述べて閉会した。

#### ●第二部「記念式典」

功労者表彰として、歴代の県青連会長三名と各商工会青年部長から推薦された青年部活動に顕著な功績を残した五十三名の部員に対し、県青連小松会長より表彰状の授与を行った。その後、経済ジャーナリス



青年部宣言を唱和する青年部員

トの須田慎一郎氏を講師に迎え「いま起こっていること、これから起こること」をテーマに、今後の地域経済がどのように変わっていくのかについて、中央情勢の話を変えた記念講演が行われ、締めくくりとして、県青連加藤副会長がこの創立五十周年から未来に向けた決意表明と、これからの宮城を支えるための宣言を力強く行った。

#### ●第三部「記念祝賀会」

ご来賓の方々の協力のもと鏡開きで開会。祝賀会の中では県青連情報委員会が五十年間の写真をもとに製作した記

念動画を放映し、これまで受け継がれてきた絆を確かめ合った。

記念式典では、東北経済産業局守本局長、宮城県村井知事、全国商工会青年部連合会顧問である宮本参議院議員を始め、国会議員や県議会議員、各ブロック商工会連絡協議会長、青年部関係団体、歴代青年部連合会長等多数のご来賓にご臨席を賜り、約二百名の青年部員出席のもと、三部に亘る本事業を通じて『団結宮城』を合言葉にこれからの五十年に向け、新たな飛躍と郷土への更なる貢献を決意した。



『団結宮城』のポーズ



## ベトナムで学んだ大切なこと

### 母の介護と仕事の両立

—青年部・女性部合同研修会—

去る二月十八日、仙台国際ホテルにおいて、県下商工会青年部・女性部員約二百名参



講師の小松みゆき氏

加のもと青年部・女性部合同研修会を開催した。

講師には、映画「ベトナムの風に吹かれて」の原作者、小松みゆき氏を講師に迎え、映画の題材となった、移住したベトナムで日本語教師として仕事をする傍ら、認知症の母親を介護した苦勞の日々について講演をいただいた。

介護を始めて最初の数年は、

認知症の母を異国に連れてきたことを後悔することもあったが、日本語で話しかける母親に優しくうなずきコミュニケーションを取ろうとされる現地住民を見て、認知症も異文化と同じで、自ら受け入れることで、良い関係を築けるといふことに気づかされ、母とベトナムで暮らした十三年は幸せだったと語った。

参加者は介護という問題を、地域の方々に支えられながら前向きに乗り越えた講師の体験談に興味深く聞き入っていた。